

仙台市の医療・介護従事者向け

在宅医療・介護連携相談窓口

在宅医療を行っている医療機関などの情報提供や、在宅医療と介護の連携に関するお悩みなどの相談についてお受けいたします。

アルコール依存の方を医療機関につなげたい。

訪問診療や往診を行っている医師・薬局を探している。

多職種の連携で困っていることがある。

医療的なケアが必要な方の退院後の支援について相談したい。

世帯全体が複合的な問題を抱えている方の対応に悩んでいる。



お金の不安があり医療につながらない方の対応に悩んでいる。

お困りごと、気になること、お気軽にぜひご相談ください。
在宅医療と介護の連携に関する知識・経験のある社会福祉士などがおこたえします。

受付時間

● 9:00～16:30

● 月曜日～金曜日（年末年始・祝日除く）

相談方法

☎ 022-252-3185（相談無料）

● 専用電話よりお気軽にご相談ください。

相談対象

● 医療・介護の関係者の方

※市民の方からのご相談はお受けしておりません。
市民の方はお近くの地域包括支援センターにご相談ください。
（右記二次元コードより検索）



相談事例のご紹介

相談事例1：往診医を探している

ケアマネジャーからの相談

利用者のADLが低下して通院が困難になりました。地域で往診が可能な医師を教えてください。

相談員の対応

お住まいの地域で往診可能な医師をご案内します。

窓口からひと言

訪問診療や往診が可能な医療機関をお探しの場合は窓口にお問い合わせください。※マッチング（調整の代行）は行っておりませんので、ご了承ください。

相談事例2：アルコール依存症の方を医療機関につなげたい

地域包括支援センターからの相談

アルコール依存症の方を訪問診療してくれる精神科医を教えてください。

相談員の対応

精神科医の訪問診療は難しい場合があります。まずは区役所障害高齢課の相談員や保健師への相談や、アルコール依存症の専門医療機関と連携できる体制を検討してはいかがでしょうか。

窓口からひと言

専門医によっては訪問診療医の紹介が難しい場合もあります。その際は対応方法を一緒に考えますので、まずはご相談ください。

相談事例3：他機関との連携について相談したい

薬剤師からの相談

薬局で在宅訪問を始めようと思っています。どのように地域の他機関との協働を進めればよいでしょうか。

相談員の対応

在宅療養における薬剤師の役割は地域の中でも大変重要です。地域包括支援センターや訪問看護ステーションなどに情報提供し、薬局の取り組みを知ってもらえるよう働きかけることをお勧めします。

窓口からひと言

他機関や多職種との連携についてお困りの際は、窓口にご相談ください。